

大王地区まちづくり協議会 役員名簿		
◆規約第7条第6項に規定する役員		
役職名	氏名	備考
会長	高見 喬宏	自治会長・協議会会長
副会長	村井 利一	協議会副会長
副会長	矢谷 良治	自治会長・協議会副会長
副会長	生駒 豊	自治会長
副会長	山田新二郎	自治会長
副会長	多田 善英	自治会長
副会長	和田 邦夫	自治会長
副会長	池田 祐介	自治会長
副会長	新谷 繁樹	自治会長
副会長	小林 達典	自治会長
副会長	梶原 昭徳	自治会長
副会長	尾崎 正行	自治会長
副会長	森本 文男	協議会幹事・副会長
副会長	山口 隆次	副会長
副会長	森田 孝子	副会長
副会長	藤田 雅樹	副会長
副会長	森本 新一	副会長
副会長	大塚典子	書記

【教育・文化部会】		
役職名	氏名	備考
副会長	森田 孝子	
副会長	藤田 雅樹	
副会長	徳田 芳樹	
副会長	時堀 功	
副会長	西岡 一博	
副会長	穴根 芳康	
副会長	梶原 昭徳	
副会長	松元 暹史	
副会長	池田 祐介	
副会長	植平美穂子	
副会長	生駒 豊	
副会長	新谷 繁樹	
副会長	田中 正喜	
副会長	大塚 秀和	
副会長	中尾 文志	
副会長	松田 克也	
副会長	森本 加代	榎原小PTA会長

【環境・安全防災部会】		
役職名	氏名	備考
副会長	森本 文男	
副会長	村井 利一	
副会長	吉田 敏	書記
副会長	吉田 伸幸	
副会長	森本 善明	
副会長	新谷 正昭	
副会長	辻 増大	
副会長	西岡 克博	
副会長	本田 克己	
副会長	西岡 世治	
副会長	森田 孝	
副会長	森田 政弘	
副会長	田中 基勝	
副会長	松崎 俊貴	
副会長	山本 善男	
副会長	山田新二郎	
副会長	宮 徳明	

【健康・福祉部会】		
役職名	氏名	備考
副会長	矢谷 良治	
副会長	中井 隆大	
副会長	三宅 眞	書記
副会長	西岡 祐和子	書記
副会長	和田 邦夫	
副会長	多田 善英	
副会長	尾崎 正行	
副会長	森田 良一	
副会長	山口 隆次	
副会長	梶原 昭	
副会長	河上 彰重	
副会長	中谷 正明	
副会長	尾崎 正樹	
副会長	小林 達典	
副会長	高見 喬宏	
副会長	高見 新一	
副会長	菅原 啓三	
副会長	松田 克也	
副会長	寺前 達	
副会長	中尾 文志	
副会長	井口 世	

【次世代(わかもの)部会】		
役職名	氏名	備考
副会長	藤田 芳樹	
副会長	新谷 真生	
副会長	池田 孝志	
副会長	大塚 成人	
副会長	吉村 祥吾	
副会長	馬場昭徳	
副会長	森本 新一	
副会長	時堀 徳明	

【広報部会】		
役職名	氏名	備考
副会長	山口 隆次	
副会長	南 武仁	
副会長	大塚典子	

宮田克也さん迎えて、熱中症は高温多湿な環境に、熱中症はなぜ危険なのか。夏になると、あちこちで熱中症に対する注意喚起がされますことから熱中症が危険であること、私たちの身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称であることや単に「体調が悪いような気がするけどこのぐらい平気」と放っておくと、悪化して救急車を呼ぶ事態になる。

熱中症の分類については、
 ①熱失神 ②熱けいれん ③熱疲労 ④熱射病に分類され、特に、乳幼児、高齢者、屋外で働く人、スポーツをする人などが、このような症状が出ないように、日頃から熱中症の予防・対策でのこまめな水分・電解質の含んだ冷えた飲料を補給すること。重度の熱中症にならないよう普段から気配りが必要である。また、重度の熱中症にかかっていると感じたら医療機関や場合によっては救急車を呼ぶ必要など説明されました。

- 熱中症の予防対策をしよう！！
- こまめに水分補給をしよう！！



熱中症対策セミナー開催 熱中症のサインとは！

6月18日(日)健康・福祉部会が、本年度の事業である「熱中症対策セミナー」を農林会館で、大王区民の高齢者やスポーツ関係者など対象に、70名の参加でセミナーが開会しました。

高見会長のあいさつ後、奈良県スポーツ推進委員協議会・宇陀市スポーツ推進委員会の共催を兼ねることから宇陀市から福田教育長の来賓あいさつと矢谷部会長が本年度の部会事業の説明を行い、セミナーの講師には、大塚製薬(株)奈良出張所

平成29年度定期総会が開催されました

5月21日(日)午後1時30分より榎原農林会館2階大会議室において、定期総会が開催されました。代議員51名(委任状提出者含む)、来賓では竹内市長代理として森本企画部長、地元市議会議員多田さん、市まちづくり支援課より鈴木課長をはじめ担当職員方々、西小学校長荒川さんの参加をいただきました。

来賓の方々の挨拶をいただいた後、笠間自治会長尾崎さんが指名により議長として選出され、議事に入りました。



高見会長より①平成28年度事業活動報告、森本会計より②収支決算報告と吉岡監事から監査報告③平成29年度からの代議員・役員・各部会委員の案について説明がありました。

続いて、高見会長より④平成29年度の事業計画案とそれに伴う⑤収支予算案を森本会計より説明がありました。5つの議案について審議していただき、すべてを承認していただきました。

その後、各部会に分かれての部会員初顔合わせがあり、それぞれ交流を深めていました。

3年目となった協議会の活動は、新しい事業計画と役員体制で、新しいスタートを切ることになりました。今後も、大王地区まちづくり協議会の

平成29年度 事業計画書		
○主な事業		
部会名	事業内容	
広報部会	広報誌の発行	・年間3回発行(7月、10月、1月)
健康・福祉部会	熱中症対策講習会	・6月18日実施
教育・文化部会	大王地区名所・遺跡調査	・パンフレット・マップ作成 ・顕著な場所案内板設置
全部会	井足岳登山コースの整備	・コースマップ、山頂展望台整備、コース道整備の計画調査
次世代(わかもの)部会	米攻かクッキー販売	・県内のイベントでの販売 ・大王地区体育祭のバザー
全部会	第3回文化祭わが地域にまん祭	・11月19日(予定) ・大王地区住民の作品展示等(農産物販売・コンサート)

発展のために、より一層のご理解とご協力、そして事業への参加をお願い申し上げます。

地域の絆大切にした「まちづくり」を目指して

会長 高見 喬宏

地域の皆様のお力添えで、29年度の総会を終えることができましたこと感謝申し上げます。

これで、3年目へと進むことができました。人と人をつなぎ、人を生かす地域を目指すことを命題に、健康で安心して暮らせる災害に強い、また、助け合えるまちづくりを目指して進んでいるのですが、まだ手探り状態です。

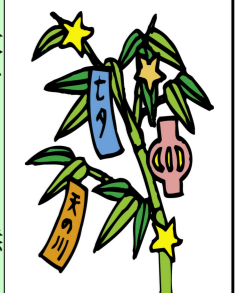
今年度は全体活動だけでなく、5部会とも徐々に充実してきますので、埋もれた地域遺産再発見マップの作成や井足岳登山道・展望台整備計画・健康と安全学習会・地域の特産品づくり等、部会提案の活動を計画しています。

しかし、これらの活動計画も大王地区に住まいする一人一人のご理解とご協力がなければ満足できるものとはなりません。

まず、「大王まちづくり協議会」の存在を知っていただくとともに、ご提案、ご意見、ご指導、お力添えをお願いします。



発行/編集
大王地区まちづくり協議会 広報部
宇陀市榎原下井足
825番地
(農林会館内2F)



平成29年度 収支予算書		
○収入 (単位:円)		
項目	本年度予算額	備考
繰越金	25,418	前年度繰越金
補助金	577,000	市補助金基本分
雑収入	19,393	バザー収益金、預金利息等
計	621,811	
○支出 (単位:円)		
項目	本年度予算額	備考
会議費	40,000	総会・各部会賄い
事務費	50,000	OAインク代、事務用品代
印刷製本費	40,000	まち協広報紙印刷代等
活動費	360,000	体育大会バザー材料代 子供の育成のほり代 体協協賛費品代 熱中症対策講習会費用 農産物加工及び材料代
備品購入費	110,000	いやし空間づくり用備品
予備費	21,811	
計	621,811	

専門部会員を募集しています！

大王地区まちづくり協議会は、平成27年度から様々な事業に取り組みを行い3年目の年を迎えます。

協議会には5つの専門部会があります。それぞれの部会員が部会長を中心に、地域の将来像の実現や課題の解決、地域の活性化のために意見を交わし、事業やイベントを行っています。

わたしたちが生活する大王地区を元気により良くしていくために、協力していただける方は、奮って事務局までご連絡ください。

〇問い合わせ先 会長 高見 喬宏 宅 ☎ 0745 (82) 3426

環境・安全防災部会

- ◆目標 「防災や交通安全などみんなで安心できる地域づくり」
 - ◆基本方針 ①環境美化清掃、リサイクルの推進など環境整備の役割を図る。
②防犯・防災、交通安全、見守りパトロールなど住民の安全・安心な確保を図る。
- 部会長 森本 文男 TEL 82-3745

教育・文化部会

- ◆目標 「青少年健全育成、人権学習、あいさつ運動等安心できる地域づくり」
 - ◆基本方針 地域が一つの家族のように活き活きし、若者が定着する活気あふれるまちづくり。いきいきとした活動する子どもを育成するための事業展開を図る。また、地域ぐるみの「あいさつ運動」の実施や子育て環境の充実とコミュニケーション能力の向上を図るため、地域ぐるみで取り組みを行う。
- 地区の歴史の重みやそれぞれの時代背景を学び、自分の住むまちへの誇りと醸成を図るため、異なる時代や分野の歴史を掘起こして将来に繋げてゆくまちづくり。
- 部会長 森田 泰子 TEL 82-7711

広報部会

- ◆目標 「情報発信の充実」
 - ◆基本方針 年3回程度の広報紙の作成・発行及び各部会の取材及び関係する事業のチラシやパンフレットの作成協力を行う。
- まちづくり協議会で検討された事例や実施する各種事業についての情報を、地域住民の皆様をはじめ広く一般に知らせる。
- 部会長 山口 隆次 TEL 82-3035

健康・福祉部会

- ◆目標 「みんなで助け合える地域づくり、いつまでも元気に生活できる地域づくり」
 - ◆基本方針 健康・福祉施設、関係機関の連携による高齢者・障がい者福祉、子育て支援・健康づくり等、地域福祉事業の推進の役割・高齢者、認知症、障害者、一人暮らし世帯の見守り支援・生きがいサロンづくり・健康づくりの推進・子育て支援 ・その他地域福祉の推進に関する事業
- 部会長 矢谷 良治 TEL 82-3063

次世代(わかもの)部会

- ◆目標 「米ぬかで地域再生プロジェクト」
 - ◆基本方針 地域の若者を中心に、地元産の米ぬかを使ったクッキーやマフィン等の加工品の開発と商品化及びPR活動等を通じて地域の活性化を図り、子どもや若者層の転出に歯止めをかけるとともに、市外からの転入者や交流人口の増加をめざして展開を行う。
- 部会長 藤田 茂樹 TEL 82-1249

- 〇部会員の活動などについて
- ・専門部会（年5回程度）への出席
 - ・所属する専門部会の事業運営、他の専門部会の事業の運営協力などを行います。
 - ・問い合わせは、各部会長宅又は会長宅へ！

編集後記

昨年11月、高見会長から食用ホオズキの実をもらい種から苗を育て、今黄色い花が咲いています。

食用ホオズキには、ビタミンBの一種で抗脂肪肝ビタミンといわれるイノシトールが含まれて、体内の脂肪が肝臓に蓄積しないようにコントロールする働きがあり、また、コレステロール値を減らす働きと糖尿病にも効果があるそうです。

9月頃には、フルーティーな実を食するのを想像しながら楽しみに育てています。 りゅう

救命救急講習会を実施

救命救急講習会に参加して

環境・安全防災部会が、昨年12月4日に地区の各自治会に呼びかけ救命救急講習会を農林会館で開催しました。

講習会講師には、奈良県広域消防組合宇陀消防署小林指令長他5名の方の指導により、また、宇陀市危機管理課山口監理官も講習会に立ち会われました。

地震を含め災害時の安全確保や普段でも家族の誰かが「心肺停止状態」になったら救急車が現場到着するまでの空白の約9分間（全国平均）に尊い命を救えることからいざという時の応急手当の方法を身につけるため地区在住者を対象に開催。受講者は56名の参加でした。



↑ 山口監理官のあいさつ

各班に分かれてダミー人形を使って、人工呼吸とAEDの仕方を実習し、受講者全員が普通救命講習修了証を手にする事ができました。



雨師 大塚 美代子
あっ！誰か倒れている！「もしもしっ！だいじょうぶですか？」『人工呼吸、AED・・・でも恥ずかしい・・・』一瞬のうちにいろんな事が頭をよぎる。

各班に分かれてダミー人形を使って、人工呼吸とAEDの仕方を実習しました。
練習と思っていても自分の番が来ると、慌てたり、上がったり、上手にできなかったのが現状でした。

後半の実技試験では、各班本番さながらの実技で、私も緊張しながら無事に普通救命救急講習修了証を手にすることができました。

これからも一人でも多くの方々が、このような講習に関心を持ち参加することが望ましいと痛感しました。

短時間でありましたが、貴重な講習をご指導下さいました宇陀消防署の皆様有難うございました。

一人一人のまちづくりです、今後もこのような講習会があれば、気軽に声を掛け合い住みよいまちづくりのため大いにかかわることが出来ればと思いました。



↑ ↓ 講習会実技の様子

